



一般社団法人日本応用動物昆虫学会
第 65 回大会開会式 および 2021 年度 会員総会

於 オンライン開催(事務局:島根大学松江キャンパス)
2021 年 3 月 23 日(火) 9:00~12:30

議 事 次 第

I 第 65 回大会 開会挨拶

塩月 孝博 大会運営委員長

II 代表理事(会長)挨拶

松村 正哉 代表理事(会長)

III 2021 年度 会員総会

1. 2020 年度 事業報告
2. 2020 年度 決算報告
3. 2020 年度 監査報告
4. 2021 年度 事業計画および予算
5. 各種委員会等の報告
6. 次年度(第 66 回)大会開催について
7. その他

IV 名誉会員推挙状授与

国見 裕久 会員

野田 博明 会員

V 論文賞・奨励賞・学会賞授与

【第7回(2021年次)日本応用動物昆虫学会 論文賞】(全著者が受賞者)

Shotaro Mine, Megumi Sumitani, Fugaku Aoki, Masatsugu Hatakeyama, Masataka G. Suzuki (2017)
Identification and functional characterization of the sex-determining gene *doublesex* in the sawfly, *Athalia rosae* (Hymenoptera: Tenthredinidae). *Applied Entomology and Zoology* 52(3): 497–509.

Nami Uechi, Junichi Yukawa, Makoto Tokuda, Nina Maryana, Tomoko Ganaha-Kikumura, Wanggyu Kim (2017)
Description of the Asian chili pod gall midge, *Asphondylia capsicola* sp. n., with comparative notes on *Asphondylia gennadii* (Diptera: Cecidomyiidae) that induces the same sort of pod gall on the same host plant species in the Mediterranean region. *Applied Entomology and Zoology* 52(1): 113–123.

【第21回(2021年次)日本応用動物昆虫学会 奨励賞】

林 正幸(農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター)
アリ-アブラムシ-捕食者の種間相互作用と化学コミュニケーションに関する研究

管原 亮平(弘前大学 農学生命科学部)
バッタの体色相変異の分子機構の解明とRNA干渉効果の系統間変異の発見

【第65回(2021年次)日本応用動物昆虫学会 学会賞】

園田 昌司(宇都宮大学 農学部)
コナガの殺虫剤抵抗性機構に関する分子生態学的研究

霜田 政美(農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門)
光防除と天敵利用に関する一連の研究

VI 閉式の辞

2020 年度事業報告

1. 理事会

第 1 回	2020 年 2 月 22 日(土)	13:00~17:20	日本植物防疫協会ビル 地下会議室(小)
第 2 回	2020 年 7 月 2 日(木)	9:00~12:20	オンライン開催(Microsoft Teams)
第 3 回	2020 年 11 月 30 日(月)	10:00~12:00	日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大)

2. 会員現況

	2019 年 12 月 31 日現在	2020 年 12 月 31 日現在	2019~2020 増減
名誉会員	22	20	-2
一般会員	1,288	1,235	-53
学生会員	311	253	-58
海外会員(A)	14	11	-3
海外会員(B)	0	0	0
準会員(A)	30	30	0
準会員(B)	76	75	-1
賛助会員	39(89 口)	39(89 口)	0(0 口)

3. 定款に定められた以下の事業

(1) 会誌及びその他出版物の発行

日本応用動物昆虫学会誌(和文誌)および Applied Entomology and Zoology(英文誌)を各年 4 回発行した。(資料 1 参照)

(2) 大会等の開催

- 第 64 回 日本応用動物昆虫学会大会を、山岸 健三 大会運営委員長のもと、2020 年 3 月 15 日~17 日に名城大学天白キャンパスにおいて開催予定であった。しかしながら、開催前の 2 月 22 日時点でステージ 2 に入った新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、理事会と大会事務局との協議により、第 64 回 日本応用動物昆虫学会大会の開催は中止し、講演要旨集の発送をもってみなし開催とした。あわせて、代議員総会は電磁的記録により開催、会員総会は開催せず資料の配布のみとした。
- 上記にともない、第 64 回大会で未実施となった 2020 年次 新名誉会員推挙状授与式、第 6 回(2020 年次)日本応用動物昆虫学会 論文賞授与式、第 64 回(2020 年次)日本応用動物昆虫学会 学会賞授与式および受賞記念講演、第 20 回(2020 年次)日本応用動物昆虫学会 奨励賞授与式および受賞記念講演、ならびに特別小集会「農業生産現場の最前線~クビアカツヤカミキリの防除戦略を考える~」を 2020 年 11 月 30 日に日本植物防疫協会にて開催した。

(3) 内外における関係諸機関、諸学会との連絡

- 一般社団法人日本農学会、日本昆虫科学連合、日本植物保護科学連合に加盟し、関連事業への協力を行った。具体的には、総会・評議員会等への出席、シンポジウムへの開催協力などを行った。
- 日本植物病理学会、日本農薬学会と連絡調整を行った。具体的には、事務局運営の負担金按分および日本植物防疫協会への委託契約、技術士に関する委員会、大会への相互参加の検討を行った。
- 日本昆虫科学連合のもとにつくられた第27回国際昆虫学会議招致委員会に対して協力した。
- 日本 ICIPE 協会など関連団体の運営に協力した。

(4) 各賞の授与

【第64回(2020年次)日本応用動物昆虫学会 学会賞】

野村 昌史(千葉大学 大学院園芸学研究科)

害虫や天敵類の分子系統解析とその応用に関する研究

高梨 琢磨(森林研究・整備機構 森林総合研究所)

昆虫の生物音響学:振動や音による行動制御機構とそれを応用した

害虫防除技術の展開

【第20回(2020年次)日本応用動物昆虫学会 奨励賞】

相澤 美里(香川県農業試験場 病虫害防除所)

ネギアザミウマ防除のための生理・生態学的研究とその応用

須藤 正彬(農研機構 果樹茶業研究部門)

生活史シミュレーションに基づく環境適応戦略と薬剤抵抗性発達リスクの解明

【第6回(2020年次)日本応用動物昆虫学会 論文賞】(全著者が受賞者)

Satoshi Nakamura, Ryoko T. Ichiki, Masami Shimoda, Shinsuke Morioka (2016) Small-scale rearing of the black soldier fly, *Hermetia illucens* (Diptera: Stratiomyidae), in the laboratory: low-cost and year-round rearing. *Applied Entomology and Zoology* 51(1): 161–166.

Ryohei Sugahara, Seiji Tanaka, Akiya Jouraku, Takahiro Shiotsuki (2016) Functional characterization of the corazonin-encoding gene in phase polyphenism of the migratory locust, *Locusta migratoria* (Orthoptera: Acrididae). *Applied Entomology and Zoology* 51(2): 225–232.

(5) その他 必要と認められる事業

- 国際交流基金による海外研究者の招聘
 - Nan-Yao Su 教授(University of Florida, USA)、2020年3月13日～23日【来日中止】
 - ◆ 大会シンポジウム「人間と昆虫 新たな可能性」(2020年3月15日)
 - ◆ 京都大学大学院農学研究科昆虫学格致セミナー(京都大学大学院農学研究科(主催)との共催)(2020年3月19日)
- シンポジウム・集会などの主催、共催、後援、協賛
 - 主催:大会シンポジウム「人間と昆虫 新たな可能性」、2020年3月15日、名城大学天白キャンパス(愛知県名古屋市)【みなし開催】
 - 主催:技術士試験対策セミナー、2020年3月16日 12:00～13:00、名城大学天白キャンパス(愛知県名古屋市)【みなし開催】
 - 主催:学会主催ランチョンセミナー「昆虫学における ABS 対応 3:ライセンス取得に向けて」、2020年3月17日 12:00～13:00、名城大学天白キャンパス(愛知県名古屋市)【みなし開催】
 - 主催:特別小集会「農業生産現場の最前線～クビアカツヤカミキリの防除戦略を考える～」、2020年11月30日 15:15～17:15、日本植物防疫協会(東京都北区)
 - 共催:農薬工業会ランチョンセミナー「食料生産を取り巻く状況と農薬工業会活動」、2020年3月16日 12:00～13:00、名城大学天白キャンパス(愛知県名古屋市)【みなし開催】
 - 共催:シュプリングランチョンセミナー「研究業績・データを原著論文・総説・書籍として出版するためのノウハウ」、2020年3月17日 12:00～13:00、名城大学天白キャンパス(愛知県名古屋市)【みなし開催】
 - 協賛:第35回報農会シンポジウム『植物保護ハイビジョン—2020』—国際植物防疫年 2020 に明日の可能性を探る〈新たな試みでさし迫る難題に挑む〉—(主催:公益財団法人報農会)、2020年9月24日、「北とぴあ」つつじホール(東京都北区)【開催中止】
- 当学会を含む関連 17 団体が加盟する日本昆虫科学連合から出された日本学術会議に関する声明「日本学術会議第 181 回総会における要望書の内容を支持し、早急の解決を望む旨を記した緊急声明(2020年10月10日付)」について、2020年10月12日にお知らせメールにて会員へ配信および学会ウェブサイトに掲載した。

2021 年度事業計画

(1) 会誌及びその他出版物の発行

日本応用動物昆虫学会誌(和文誌)および Applied Entomology and Zoology を各年 4 回発行する。和文誌は、一般財団法人学会誌刊行センターに印刷を、株式会社国際文献社に印刷・発行を委託する。英文誌は、シュプリンガー・ネイチャー社に印刷・発行を委託する。

(2) 大会等の開催

第 65 回 日本応用動物昆虫学会大会を、塩月孝博大会運営委員長のもと、2021 年 3 月 23 日～26 日に島根大学松江キャンパスに事務局を置いてオンラインにて開催する。あわせて、2021 年度代議員総会を 3 月 22 日に、2021 年度 会員総会を 3 月 23 日に開催する。

(3) 内外における関係諸機関、諸学会との連絡

- 一般社団法人日本農学会、日本昆虫科学連合、日本植物保護科学連合に加盟し、関連事業への協力を行う。
- 日本植物病理学会、日本農薬学会と連絡調整を行う。
- 日本 ICIPE 協会の運営に協力する。

(4) 各賞の授与

- 論文賞・奨励賞・学会賞の選考結果は 2 頁を参照。
- ポスター賞および英語口頭発表賞の授与はオンライン大会会期後に実施。

(5) その他必要と認められる事業

- 国際交流基金による海外研究集会への会員の派遣
- 国際交流基金による海外研究者の招聘
- シンポジウム・集会などの主催、共催、後援、協賛

主催:大会シンポジウム「害虫防除に関する最近の話題」

2021 年 3 月 23 日、オンライン開催

主催:特別小集会「覧古考新～農業害虫 vs ヒトの終わりなき戦い～」

2021 年 3 月 24 日 13:00～14:30、オンライン開催

主催:学会主催ランチョンセミナー「昆虫学における ABS 対応 4:経験談を通じて遺伝資源取得のベストプラクティスを考える」

2021 年 3 月 25 日 12:00～13:00、オンライン開催

主催:技術士試験対策セミナー

2021年3月25日 13:00～14:00、オンライン開催

共催：農薬工業会ランチョンセミナー「食料生産における作物保護の重要性」

2021年3月24日 12:00～13:00、オンライン開催

共催：シュプリンガー ランチョンセミナー「出版業界の最近の動向」

2021年3月26日 12:00～13:00、オンライン開催

- 各種委員会の開催
- その他必要と認められるもの

(資料 1)

会誌編集状況(2021.1.29現在)

		新規 投稿論文	却下*1	取り下げ	期限切れ	審査中	掲載済み	掲載待ち*2	却下率(%)
2017	和文誌	27	2	1	0	0	24	0	11
	英文誌*3	342	267	4	0	0	71	0	79
	国内	79	30	2	0	0	47	0	41
	国外	263	237	2	0	0	24	0	91
2018	和文誌	31	3	3	0	0	24	1	19
	英文誌*3	357	299	6	0	0	52	0	85
	国内	64	22	3	0	0	39	0	39
	国外	293	277	3	0	0	13	0	96
2019	和文誌	29	3	2	0	0	23	1	17
	英文誌*3	338	274	8	0	1	54	1	83
	国内	62	14	3	0	1	43	1	27
	国外	276	260	5	0	0	11	0	96
2020	和文誌	24	3	2	0	3	6	10	21
	英文誌	421	360	4	0	17	15	25	86
	国内	79	31	3	0	14	12	19	44
	国外	342	329	1	0	3	3	6	96
2021	和文誌	1	0	0	0	1	0	0	0
	英文誌	20	9	0	0	11	0	0	45
	国内	7	0	0	0	7	0	0	0
	国外	13	9	0	0	4	0	0	69

*1 英文誌では、submission transferredを含む。

*2 2021年1号以降予定原稿

*3 Technical checkの結果著者に戻っているもの、著者により査読に入る前に投稿が取り消されたものは、投稿数に含めず。

会誌出版状況(2021.1.29現在)

年	号	和文誌				英文誌			
		原著論文	短報	テクニカル ノート	総説	原著論文	テクニカル ノート	総説	Opinion Paper
2017	1号	3	2	1	0	13	6	1	0
	2号	5	2	1	2	21	3	1	0
	3号	1	4	1	0	17	0	1	0
	4号	4	3	0	0	14	1	0	0
2018	1号	6	0	0	3	16	3	0	0
	2号	2	0	1	1	12	2	0	0
	3号	0	2	1	4	14	2	0	0
	4号	3	1	1	1	12	0	1	0
2019	1号	0	2	0	1	13	4	2	0
	2号	1	0	0	2	9	0	0	0
	3号	2	0	1	2	10	1	0	0
	4号	7	2	0	0	15	2	1	0
2020	1号	5	1	0	0	18	2	1	0
	2号	1	3	1	0	9	3	0	0
	3号	3	2	0	1	7	4	0	0
	4号	5	0	0	0	6	3	0	0
2021	1号	6	1	0	0	10	1	0	0
	2号	2	0	1	1	6	3	1	0

貸借対照表

令和 2年12月31日現在

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,740,645	17,711,138	5,029,507
未収金	1,062,000	1,201,500	△ 139,500
仮払金	1,000,000	1,000,000	0
流動資産合計	24,802,645	19,912,638	4,890,007
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
学術事業安定化基金	42,545,734	42,545,734	0
国際学術交流基金	7,469,446	7,469,446	0
特定資産合計	50,015,180	50,015,180	0
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	303,050	0	303,050
その他固定資産合計	303,050	0	303,050
固定資産合計	50,318,230	50,015,180	303,050
資産合計	75,120,875	69,927,818	5,193,057
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	340,427	△ 340,427
前受金	8,077,000	9,722,000	△ 1,645,000
仮受金	20,000	0	20,000
流動負債合計	8,097,000	10,062,427	△ 1,965,427
負債合計	8,097,000	10,062,427	△ 1,965,427
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	67,023,875	59,865,391	7,158,484
正味財産合計	67,023,875	59,865,391	7,158,484
負債及び正味財産合計	75,120,875	69,927,818	5,193,057

正味財産増減計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	20,405,000	20,803,355	△ 398,355
一般会員会費	12,740,000	13,185,000	△ 445,000
学生会員会費	1,245,000	1,165,000	80,000
海外会員A会費	70,000	83,355	△ 13,355
準会員A会費	360,000	360,000	0
準会員B会費	1,540,000	1,560,000	△ 20,000
賛助会員会費	4,450,000	4,450,000	0
会報刊行収益	1,916,605	2,166,691	△ 250,086
頒布収益	1,155,855	1,282,657	△ 126,802
広告料収益	62,000	90,000	△ 28,000
著者負担金益	698,750	794,034	△ 95,284
事業収益	4,996,012	10,659,818	△ 5,663,806
大会運営収入	4,996,012	10,659,818	△ 5,663,806
雑収益	142,500	69,188	73,312
預金利息	1,826	4,145	△ 2,319
雑収益	140,674	65,043	75,631
経常収益計	27,460,117	33,699,052	△ 6,238,935
(2) 経常費用			
会報刊行費	8,487,595	8,500,683	△ 13,088
印刷製本費	6,539,385	6,733,565	△ 194,180
編集費	1,122,182	997,962	124,220
学会誌送料	826,028	769,156	56,872
總會・大会費	4,331,308	11,389,324	△ 7,058,016
HP管理費	872,946	398,710	474,236
学会賞関係費	618,162	618,720	△ 558
学術活動費	239,900	340,348	△ 100,448
国際学術交流費	359,943	318,695	41,248
事業運営費	609,882	1,808,488	△ 1,198,606
会議費	65,682	660,766	△ 595,084
旅費交通費	544,200	997,188	△ 452,988
男女共同参画費	0	150,534	△ 150,534
管理費	4,781,897	4,495,021	286,876
通信運搬費	174,722	285,374	△ 110,652
消耗品費	184,840	92,189	92,651
事務管理費	3,265,000	3,262,000	3,000
減価償却費	10,450	0	10,450
印刷費	0	43,200	△ 43,200
雑費	1,146,885	812,258	334,627
経常費用計	20,301,633	27,869,989	△ 7,568,356
評価損益等調整前当期経常増減額	7,158,484	5,829,063	1,329,421
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,158,484	5,829,063	1,329,421
2. 経常外増減の部			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,158,484	5,829,063	1,329,421
一般正味財産期首残高	59,865,391	54,036,328	5,829,063
一般正味財産期末残高	67,023,875	59,865,391	7,158,484
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
III 正味財産期末残高	67,023,875	59,865,391	7,158,484

収支計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	20,950,000	20,405,000	545,000
一般会員会費収入	13,200,000	12,740,000	460,000
学生会員会費収入	1,200,000	1,245,000	△ 45,000
海外A会員収入	120,000	70,000	50,000
海外B会員収入	40,000	0	40,000
準会員A会費収入	360,000	360,000	0
準会員B会費収入	1,580,000	1,540,000	40,000
賛助会員会費収入	4,450,000	4,450,000	0
会報刊行収入	2,075,000	1,916,605	158,395
頒布収入	1,300,000	1,155,855	144,145
広告料収入	75,000	62,000	13,000
著者負担金収入	700,000	698,750	1,250
事業収入	9,161,000	4,996,012	4,164,988
大会運営収入	9,161,000	4,996,012	4,164,988
雑収入	74,000	142,500	△ 68,500
預金利息収入	4,000	1,826	2,174
雑収入	70,000	140,674	△ 70,674
事業活動収入計	32,260,000	27,460,117	4,799,883
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	9,100,000	8,487,595	612,405
印刷製本費支出	7,000,000	6,539,385	460,615
編集費支出	1,200,000	1,122,182	77,818
学会誌送料支出	900,000	826,028	73,972
総会・大会費支出	9,965,000	4,331,308	5,633,692
HP管理費支出	800,000	872,946	△ 72,946
学会賞関係費支出	700,000	618,162	81,838
学術活動費支出	600,000	239,900	360,100
国際学術交流費支出	3,900,000	359,943	3,540,057
事業運営費支出	2,590,000	609,882	1,980,118
会議費支出	750,000	65,682	684,318
旅費交通費支出	1,500,000	544,200	955,800
男女共同参画費支出	340,000	0	340,000
管理費支出	4,965,000	4,771,447	193,553
通信運搬費支出	350,000	174,722	175,278
消耗品費支出	150,000	184,840	△ 34,840
事務管理費支出	3,265,000	3,265,000	0
印刷費支出	100,000	0	100,000
雑支出	1,100,000	1,146,885	△ 46,885
事業活動支出計	32,620,000	20,291,183	12,328,817
事業活動収支差額	△ 360,000	7,168,934	△ 7,528,934
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	313,500	△ 313,500
投資活動支出計	0	313,500	△ 313,500
投資活動収支差額	0	△ 313,500	313,500
III 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 360,000	6,855,434	△ 7,215,434
前期繰越収支差額	9,693,674	9,850,211	△ 156,537
次期繰越収支差額	9,333,674	16,705,645	△ 7,371,971

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、未払金及び前受金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	17,711,138	22,740,645
未収金	1,201,500	1,062,000
仮払金	1,000,000	1,000,000
合 計	19,912,638	24,802,645
未払金	340,427	0
前受金	9,722,000	8,077,000
仮受金	0	20,000
合 計	10,062,427	8,097,000
次期繰越収支差額	9,850,211	16,705,645

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
学術事業安定化基金	42,545,734	0	0	42,545,734
国際学術交流基金	7,469,446	0	0	7,469,446
合 計	50,015,180	0	0	50,015,180

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
学術事業安定化基金	42,545,734	(0)	(42,545,734)	(0)
国際学術交流基金	7,469,446	(0)	(7,469,446)	(0)
合 計	50,015,180	(0)	(50,015,180)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期減少額	当期末残高
ソフトウェア	313,500	10,450	10,450	303,050
合 計	313,500	10,450	10,450	303,050

財産目録

令和2年12月31日現在

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金額
(流動資産)			
	現金	手元保管	109,477
	預金	普通預金	18,899,966
		三井住友銀行白山支店	6,566,525
		三菱UFJ銀行駒込支店	5,149,493
		ジャパンネット銀行	5,725,510
		SMBC信託銀行	1,458,438
		振替貯金	3,731,202
	未収金		1,062,000
	仮払金		1,000,000
	総会・大会		1,000,000
流動資産合計			24,802,645
(固定資産)			
特定資産	学術事業安定化基金		42,545,734
		三井住友銀行白山支店	28,845,734
		三菱UFJ銀行駒込支店	10,200,000
		ジャパンネット銀行	3,500,000
	国際学術交流基金		7,469,446
		三井住友銀行白山支店	1,969,446
		ジャパンネット銀行	5,500,000
その他固定資産	ソフトウェア		303,050
固定資産合計			50,318,230
資産合計			75,120,875
(流動負債)			
	前受金		8,077,000
	一般会員		7,800,000
	学生会員		263,000
	海外A会員		14,000
	仮受金		20,000
流動負債合計			8,097,000
負債合計			8,097,000
正味財産			67,023,875

監査報告書

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

代表理事(会長) 松村 正哉 殿

2020年事業年度(2020年1月1日から2020年12月31日迄)の事業報告、貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びそれらの附属明細書を監査した結果、適切に処理、記載されていると認める。

以上

2021年2月14日

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

監事 戒能 洋一



監事 日本 典秀



収支予算書(案)

2021年 1月 1日から2021年12月31日まで
(2020年11月30日 理事会承認済み)

(単位:円)

科 目	2021年度 予算額	2020年度 予算額	予算額増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	20,660,000	20,950,000	△ 290,000
一般会員会費収入	13,000,000	13,200,000	△ 200,000
学生会員会費収入	1,200,000	1,200,000	0
海外A会員収入	70,000	120,000	△ 50,000
海外B会員収入	20,000	40,000	△ 20,000
準会員A会費収入	360,000	360,000	0
準会員B会費収入	1,560,000	1,580,000	△ 20,000
賛助会員会費収入	4,450,000	4,450,000	0
会報刊行収入	1,770,000	2,075,000	△ 305,000
頒布収入	1,200,000	1,300,000	△ 100,000
広告料収入	70,000	75,000	△ 5,000
著者負担金収入	500,000	700,000	△ 200,000
事業収入	3,450,000	9,161,000	△ 5,711,000
大会運営収入	3,450,000	9,161,000	△ 5,711,000
雑収入	74,000	74,000	0
預金利息収入	4,000	4,000	0
雑収入	70,000	70,000	0
事業活動収入計	25,954,000	32,260,000	△ 6,306,000
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	10,900,000	9,100,000	1,800,000
印刷製本費支出	8,800,000	7,000,000	1,800,000
編集費支出	1,200,000	1,200,000	0
学会誌送料支出	900,000	900,000	0
総会・大会費支出	5,650,000	9,965,000	△ 4,315,000
HP管理費支出		800,000	△ 800,000
学会賞関係費支出	700,000	700,000	0
学術活動費支出	600,000	600,000	0
国際学術交流費支出	3,900,000	3,900,000	0
事業運営費支出	2,250,000	2,590,000	△ 340,000
会議費支出	750,000	750,000	0
旅費交通費支出	1,500,000	1,500,000	0
男女共同参画費支出	0	340,000	△ 340,000
管理費支出	4,910,000	4,965,000	△ 55,000
通信運搬費支出	250,000	350,000	△ 100,000
消耗品費支出	150,000	150,000	0
事務管理費支出	3,190,000	3,265,000	△ 75,000
印刷費支出	20,000	100,000	△ 80,000
HP・会員情報等管理費支出	400,000	0	400,000
クレジット決済管理費支出	400,000	0	400,000
雑支出	500,000	1,100,000	△ 600,000
事業活動支出計	28,910,000	32,620,000	△ 3,710,000
事業活動収支差額	△ 2,956,000	△ 360,000	△ 2,596,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 2,956,000	△ 360,000	△ 2,596,000
前期繰越収支差額(見込み)	15,906,893	9,693,674	6,213,219
次期繰越収支差額	12,950,893	9,333,674	3,617,219

一般社団法人日本応用動物昆虫学会 名誉会員 および 2021～2022 年度 役員・委員

名誉会員: 藤崎 憲治 平野 千里 広瀬 義躬 岩田 俊一 城所 隆
 国見 裕久 小林 勝利 久野 英二 松香 光夫 松本 義明
 三橋 淳 村上 陽三 中筋 房夫 野田 博明 佐々木 正己
 志賀 正和 高藤 晃雄 田付 貞洋 梅谷 献二 山岡 亮平
 湯川 淳一

代表理事
(会長): 小野 正人
 代表理事
(副会長): 日本 典秀

代議員: 安部 順一郎 秋野 順治 大門 高明 深津 武馬 後藤 慎介
 後藤 哲雄 春山 直人 畠山 吉則 日本 典秀 弘中 満太郎
 堀 雅敏 井上 真紀 伊藤 克彦 糸山 享 岩淵 喜久男
 岩崎 暁生 戒能 洋一 柿元 一樹 神崎 亮平 笠井 敦
 松村 正哉 松尾 和典 松浦 健二 宮竹 貴久 村田 未果
 中 秀司 仲井 まどか 中野 昭雄 野村 昌史 沼田 英治
 大野 和朗 大井田 寛 奥谷 恭代 坂神 たかね 坂卷 祥孝
 真田 幸代 柴尾 学 嶋田 透 清水 健 塩尻 かおり
 園田 昌司 田渕 研 高橋 明彦 高梨 琢磨 徳田 誠
 徳丸 晋虫 宇高 寛子 八瀬 順也 安居 拓恵

理事: 野村 昌史 安居 拓恵 徳田 誠 大井田 寛
 (会計) (総務・会誌) (企画・渉外) (広報・地域)
 理事(事務長): 中野 亮
 監事: 仲井 まどか 徳丸 晋虫
 事務幹事: 一木 良子 内山 徹

選挙管理委員会
(◎委員長): ◎笠井 敦 中野 亮 古川 誠一 上原 拓也

賞および奨励金等
候補者選考委員
(◎委員長): ◎松村 正哉 堀 雅敏 糸山 享 戒能 洋一 松浦 健二
 宮竹 貴久 沼田 英治 真田 幸代

編集委員長:	園田 昌司				
和文誌編集 責任者:	藤井 智久				
英文誌編集 責任者:	古川 誠一	檜垣 守男	久保田 健嗣	釘宮 聡一	光永 貴之
	小野 肇	上杉 龍士			
編集委員:	阿部 誠	相澤 美里	Andow, David A.	有本 誠	Breuer, Hans
	Chi, Hsin	長 泰行	大門 高明	de Jong, Peter W.	舟山 健
	Goolsby, John A.	早川 徹	林 正幸	Hodek, Ivo	北條 賢
	Hong, Xiao-Yue	Huang, Yongping	井上 真紀	金子 修治	神崎 菜摘
	笠井 敦	喜久村 智子	菊田 真吾	岸 茂樹	岸本 英成
	小堀 陽一	河野 勝行	熊野 了州	堀 雅敏	Lee, Joon-Ho
	前田 太郎	松倉 啓一郎	水口 智江可	向井 裕美	村田 未果
	Musolin, Dmitry L.	西 大海	大林 隆司	荻原 麻理	大村 尚
	Pappas, Maria L.	Qureshi, Jawwad A.	Roff, Derek A.	世古 智一	清水 健
	下田 武志	須藤 正彬	管原 亮平	鈴木 丈詞	天竺桂 弘子
	高橋 一男	Taylor, DeMar	土'田 聡	内山 徹	上原 拓也
	Wajnberg, Eric	Wheeler, Jr, Alfred G	横井 翔	横井 智之	萬屋 宏
	吉賀 豊司				
學術用語委員 (◎委員長):	◎篠田 徹郎	後藤 千枝	後藤 秀章	井上 広光	岩堀 英晶
	木村 澄	長坂 幸吉	曾根 信三郎	山中 武彦	吉田 信代
電子広報委員 (◎委員長):	◎大井田 寛	藤井 智久	原野 健一	上室 剛	向井 裕美
	村田 未果	中 秀司	奥谷 恭代	坂神 たかね	角 拓人
	Taylor, DeMar	内田 一秀	内山 徹	宇高 寛子	浦入 千宗
第 65 回大会運営委員 (◎委員長、○事務局長):		◎塩月 孝博	○泉 洋平		
第 66 回大会運営委員 (◎委員長、○事務局長):		◎糸山 享	○新屋 良治		

日本農学会
(◎評議員、○運営委員): ◎小野 正人 ◎日本 典秀 ○大井田 寛

日本学術会議農学委員会

応用昆虫学分科会
(◎委員長、○副委員長、△幹事): ◎小野 正人 ○池田 素子 △阿部 芳久 △大門 高明
(* 非会員) 高田 まゆら 天竺桂 弘子 沢辺 京子 塩尻 かおり
志賀 向子 嶋田 透 辻 和希 沼田 英治
深津 武馬 吉永 直子*

植物保護科学分科会: 小野 正人 嶋田 透

日本昆虫科学連合
(団体代表者、○役員(運営委員)): ○小野 正人 野村 昌史

日本植物保護科学連合
(運営委員): 日本 典秀 徳田 誠

国際昆虫学会議(評議員): 深津 武馬

第27回国際昆虫学会議
組織委員会(◎委員長): ◎小野 正人 志賀 向子 松浦 健二 日本 典秀
(* 非会員) 伊藤 雅信* 嶋田 透 徳田 誠 吉村 真由美
阿部 芳久 池田 素子 後藤 慎介 三條場 千寿*
塩尻 かおり 塩月 孝博 大門 高明 高梨 琢磨
森 直樹 吉澤 和徳*

国際植物保護科学会
(運営委員): 足達 太郎

5学会技術士育成推進委員会: 小俣 良介 青木 由美

(公財)農学会技術者教育推進
委員会: 天竺桂 弘子

日本 ICIPE 協会(運営委員): 藤崎 憲治 高須 啓志 足達 太郎